

ジェームズ ジャンセン

アソシエイト, シカゴ

jjansen@masudafunai.com

312-245-0662

シカゴ

203 N. LaSalle Street

Suite 1700

Chicago, IL 60601

ジャンセン弁護士は、雇用問題および雇用関連訴訟のあらゆる側面において豊富な経験を有している。懲戒・解雇、人員削減、競業禁止義務、賃金・労働時間問題、従業員分類（残業代支払対象か否かの判断）、人事におけるベストプラクティス、さらには障害を持つアメリカ人法（ADA）、年齢差別禁止法（ADEA）、家族医療休暇法（FMLA）、公正労働基準法（FLSA）、公民権法第7編（タイトル・セブン（Title VII））などの連邦法・州法の遵守を含む様々な雇用・職場関連問題について、日常的な助言から高度なコンサルティングまで、雇用主を支援している。雇用関連訴訟においては、イリノイ州巡回裁判所、規制当局、ライセンス発行機関などで、自治体、学校、宗教・医療機関、非営利団体といった多様なクライアントを代理した経験を持つ。

弁護士として執務する前は、シカゴの大手企業で9年間にわたり人事コンプライアンス業務に従事していた。その経験から得た実務的なコンプライアンスの視点を日々の執務に活かしている。シカゴの非営利団体と幅広く繋がりを持っており、現在はラテン系進歩研究所（Instituto del Progreso Latino）が毎月開催する市民権ワークショップの法律相談ブースで監督弁護士を務める。また、ロヨラ大学シカゴ校ロースクールの非常勤講師として、「プロフェッショナルとしてのアイデンティティの形成」について教えている。加えて、Board of Alpha Psi Lambda Nationalの理事会で複数の指導的役割を担ったことがあり、直近では2022年から2024年まで理事長を務めた。



Education

シカゴ・ロヨラ大学卒業, BBA., HR & Operations Management, 2006; MBA., HR & International Business., 2007; MSHR., 2008

シカゴ・ロヨラ大学ロー・スクール卒業, J.D., 2021

Admissions

イリノイ州弁護士資格

イリノイ州北部地区

Practice Areas

雇用／労働法／福利厚生

Languages

英語

スペイン語

Memberships

- アメリカ法曹協会

- 人事管理協会